



校長室だより（34） H31(2019).3.22.金

熊商の日々の教育活動 ～ 志高く、恕と信頼の人づくり ～

熊本県立熊本商業高等学校 校長 郷 慶次

◆ 3月22日（金）終業式校長訓話（抜粋）

今日で平成30年度が終了し、明日から春休みとなります。今日は区切りの日であり、いつものように大掃除、表彰式、終業式があり、慣れ親しんだ教室での最後のLHRを行いました。表彰式では部活動の大会や検定試験の成績等でたくさんの人が立派な結果を残し表彰されました。皆さんの頑張りを心から称えます。今年一年間、多方面での熊商生の活躍がありました。これからもさまざまなことに継続して取り組み、チャレンジをして欲しいと思っています。

(1) 振り返り

表彰状はなくても、生徒会活動や商店街での活動、ボランティア等表彰に値するような頑張りをした人も大勢いました。また、校門一礼を行い、校内で元気よく挨拶をする姿に触れた来校のお客様から褒めていただくことがあり、私はその度に嬉しくなったものです。勉強に頑張り、部活動に全力で取り組み、検定試験でも良く努力してくれました。掃除の時間はホウキでごみや砂を集め、雑巾で床を磨き、窓を拭く姿があり、毎日清々しい気持ちにもなりました。生徒の皆さんが役割を果たし、様々なことに真剣に打ち込む姿は大変頼もしく感じます。積極的に学び、力を付け、成長して欲しいと願っています。

(2) 今年印象に残った言葉

昨年12月、商業関係学科に学ぶ生徒海外研修で、県内8高校の生徒16人と一緒に香港に行きました。熊商の3人の生徒も参加した3泊4日の研修では、現地の高校でくまモン体操を披露し、一緒に春巻きを作ったり、美術や英語の授業を受けたりする交流プログラムの後、熊本県の香港事務所、日本企業の事務所等も訪問し有意義な時間を過ごしました。交流高校での英語の授業の際、教室に貼られていた言葉が印象に残っていますので紹介します。「We promise to…」という言葉の後に3つの文章がありました

- 1 We promise to respect each other.
- 2 We promise to revise every day.
- 3 We promise to live a healthy life and manage our time properly.

尊敬し合う、毎日復習する、健康的に過ごし時間を大切に使うという「約束」は、国は異なっても、何歳になっても大切な言葉だと思います。毎日過ごす教室の掲示物には、たとえ一瞬目にしただけであっても、我に返り、振り返らせる効果があります。皆さんも折に触れて約束事を思い出して欲しいと思います。

(3) 熊商の教育スローガン「志高く、恕と信頼の人づくり」

年度の終わりに当たり、今一度熊商が大切にしてきた言葉を思い出してください。

- 1 志高く。夢や目標を持ち、挑戦してください。
- 2 恕。「己の欲せざるところ人に施すことなかれ」。すなわち、自分が人にされたくないことを、人に対して行ってはならないという教えを覚えておいてください。思いやりを持って接することができる人であって欲しいと思います。
- 3 信頼。周りの人と協調して過ごすことのできる人になって欲しいと願っています。

(4) 結びに

3月1日の卒業式では364人の先輩が卒業し、しばらく寂しい時を過ごしましたが、来月は369人の後輩が入学します。本校の流れを受け継いでくれる後輩になって欲しいと思っていますが、上級生である皆さんが新入生にどのような行動を示し、どう接していくにかかっています。皆さんが充実した毎日を送ることで、後輩も良い時間を過ごすことができると思っています。皆さんの力で熊商をさらに活気あふれる学校にして欲しいと期待をしています。

春休みは新しい学年を迎えるための準備期間であると同時に良い方向に変えるチャンスでもあります。継続して真剣に努力することが人を成長させ、良い方向に進んでいくと思っています。

平成31年度、2019年度も皆さん一人ひとりが活躍することを願っています。

※ 右写真 H31.3.13(水)高校入試合格発表の様子

